

平成30年度 教科等別授業改善推進プラン

武蔵村山市立第九小学校 第3学年

教科等	(1)児童の実態から特に育成したい能力や態度	(2)指導形態、指導過程及び指導方法等の工夫※学力向上の具体的な手だてを示す	(3)補充・発展的な指導計画
国語	①漢字を正しく読み書きし、語彙を広げる力 ②相手や目的に応じ、自分の考えを明確に書く力	①小テストを定期的実施し、漢字の定着状況を児童自身に把握させる。間違えた字も練習する時間を確保し、漢字を繰り返し書かせることで、習熟を図る。日常のノート指導や作文指導の中で既習の漢字を確実に使うよう指導する。国語辞典の使い方を継続的に指導して、分からない言葉調べる習慣を付けていく。 ②何のために書くのか、書く目的を明確にし、児童が主体的に書く活動に取り組めるようにする。モデル文を掲示するなど、児童がどのような文を書けばよいか捉えやすくする。	・定期的な漢字のテストの実施。家庭学習の習慣を付け漢字の力を定着させる。 ・ノートへのまとめ方を充実させ、考え方がより分かりやすく書けるようにする。
社会	①自分たちの住んでいる地域社会について理解する力 ②体験を基に、見付けた事や気付いたことをまとめることができる力 ③方位や地図記号等の地図の基本的な知識理解	①見学・体験・調査・表現の活動を取り入れ、調べた事実から、感じたこと・考えたことを区別して表現させる。 ②体験から、疑問、意欲をもたせそれを、生かしてまとめさせる。 ③基本的な知識（地図記号・市内の様子）を実際の調べ活動や資料で活用し、読み取らせ理解させる。	・社会科新聞、絵地図の作成を通して学習の定着や興味を広げる。 ・多くの資料に触れさせて、資料の読み方を丁寧に指導する。
算数	①四則演算を確実に行う力 ②整数、小数、及び分数の意味と表わし方、計算の意味や数量関係について捉える力 ③図形の感覚を豊かにするとともに、図形の要素に着目して、図形を構成する力	① <u>計算ドリルやベーシックドリル、繰り返し計算練習をすることで定着を図る。</u> ②きまりや変化を見付ける活動を多く取り入れ、児童が主体的に活動する時間を多くしていく。また、「量と測定」の領域においては、学習に応じて作業的・体験的活動を重視して、量感を育てる。 ③図形の学習では、定規やコンパスを使っての作図について、丁寧に取り扱い技能の定着を図る。	・「時刻と時間」や「量と測定」においては、算数の時間だけでなく、実生活でも取り上げる機会を意図的に設ける。
理科	①事象を正しく観察し整理する力 ②観察・実験を通して自分の意見を持ち、グループや全体で話し合う力	①観察の視点や調べたことのまとめ方などを繰り返し確認し定着を図る。 ②予想を立てさせてから観察・実験する機会を確保し、その結果から、規則性に気付かせる。結果をまとめ、分析・考察する場を設定する。	・観察・実験結果を表やグラフにまとめ、分析・表現させる。

教科等	(1)児童の実態から特に育成したい能力や態度	(2)指導形態、指導過程及び指導方法等の工夫
生活		
音楽	<p>①<u>基礎基本の充実に取り組む。</u></p> <p>②<u>校内音楽会を見据えた発展的学習の充実。</u></p>	<p>①歌唱における音程の安定と喉に無理をかけない発声法。<u>リコーダーの呼吸法を中心とした楽器の基礎指導。</u></p> <p><u>器楽題材の階名記入や階名唱。</u></p> <p>②リコーダーの発展的学習を中心に<u>取り組む。</u></p>
図画工作	<p>①表すことの楽しさを味わおうとする態度を育成する。</p> <p>②自分なりの発想や思いを大切にして表現する力を育成する。</p> <p>③道具を扱う基本的な力を育成する。</p>	<p>①想像力を発揮する題材や、様々な材料や方法と出会うことのできる題材、児童自身で工夫できる題材、加工しやすい題材と出合わせる。</p> <p>②自己や他児童の表現にふれ、感じたり考えたりする機会を多くつくる。</p> <p>③思いや発想を表現できるよう、道具の基本的な扱い方を指導する。</p>
家庭		
体育	<p>①運動の特性にふれ、自ら進んで体力を高めようとする意欲や態度</p> <p>②自分やチームに合っためあてをもち、そのめあての達成を目指して活動を選択したり、考えたりする能力</p> <p>③毎日の生活と健康・育ちゆく体について学習し、体の発育や発達に興味、関心をもつ態度</p>	<p>①年間を通じて、バランスよく運動経験をさせ、課題を明確にし、追究させ、体力・技能技術の向上を図る。</p> <p>②運動の特性に応じためあて（課題）をもたせ、課題解決のためにチームで協力したり、教え合ったりできるように援助する。</p> <p>③保健学習や毎日の生活の中で、毎日の生活と健康・育ちゆく体についての知識を高められるように資料の提示を工夫する。</p>
特別の教科道徳	<p>①集団の中でルールを守りながら自己実現を図ろうとする態度</p> <p>②相手を思いやる心と行動する能力</p>	<p>①意図的に価値葛藤の場面を設定し、集団で活動したり話し合ったりする場を確保し、自ら意思決定できるようにする。</p> <p>②学級の課題に取り組むという視点から、実際に活用できる有効な事実を教材化する。</p>
英語活動		
総合的な学習の時間	<p>①学習問題を発見、追究し、自分の考えや調べたことを表現する能力</p> <p>②各教科の学習を活用するとともに、総合的な学習で学んだことを各教科で生かす能力</p>	<p>①体験的な学習、調べ学習を重視し、経験をまとめることで、課題を追究していく力を育てる。</p> <p>②課題解決のために、計画的に資料等を準備し、学習が進行するように支援する。</p> <p>③個人・グループで発表する機会を設け、自主的な運営力、伝える力を育てる。</p>
学級活動	<p>①中学年としての自覚をもちながら様々な活動に積極的に参加する態度</p> <p>②一人一人をお互いに尊重しながら、自由に話し合い共感できる態度</p>	<p>①指導計画に基づき、活動の目標を達成するための方法や手段を全員で考え、話し合い、それを協力したり、実践したりすることで役割や責任を果たすとともに、目的を達成する経験を積ませる。</p> <p>②全校、学年、学級等の行事に際しては、一人一人目標をもたせるとともに活動過程や結果を評価し、意欲をもって参加する姿勢を育てる。</p>

